

【基本方針2 組織運営】

能率的で活力に満ちた職員一人ひとりが輝く組織・職場づくりの推進

項目番号	15
取組分類	重点実施項目

実施項目名	職員の健康管理の充実・強化	所管課	職員厚生課
主な課題	身体疾患やメンタル疾患で療養を要することにより職員自身や職場全体の職務遂行能力が低下するため、職員一人ひとりが心身共に健康で働きやすい職場づくりが必要です。		
取組内容	療養支援等によるメンタルヘルス対策、職員健康診断の実施と適切な事後措置の実施及び過重労働対策を効率的に推進するシステムを構築することにより、職員の健康管理を充実・強化します。		
取組効果	職員の健康状態を迅速に把握、早期に対応することにより、心身の健康の保持増進を図るとともに重症化を防ぎます。		
行政運営の変化 (県民の目線)	職員が心身共に健康で働きやすい職場環境を整備することにより、職務遂行にあたって最大の能力を発揮することができ、県民への行政サービスの向上につながります。		

■年度ごとの具体的な取組

取組項目	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	達成目標
1 メンタルヘルス 対策	ライン及びセルフケアの向上のための研修会の実施及び療養者支援					全職員のセルフケア知識の習得及び管理監督者のラインケア方法の習得
活動指標	研修会 年3回以上					
2 健診・健康管理 と事後措置	新健康管理システム導入のための調整	新健康管理システムの試行	新健康管理システムの本格稼働による健診事業管理			健康管理システムによる適切な健康管理と健康障害の防止
活動指標	システム仕様の決定	試行及び運用確認	各職場における新システム活用率70%	各職場における新システム活用率80%	各職場における新システム活用率90%以上	
3 過重労働対策	面接対象者への対応プランの作成と周知	面接対象者への対応プランの実施	新健康管理システムの本格稼働による過重労働状況の把握及び健康状態の確認			
活動指標	プランの策定及び周知	面接対象者の健康状態確認70%	面接対象者の健康状態確認70%	面接対象者の健康状態確認80%	面接対象者の健康状態確認90%以上	

■成果指標

成果指標名	基準値	年度ごとの目標値			
		2018(H30)	2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)
1 メンタルヘルス・職場環境改善等に関する研修を受講した所属長の割合	47% (H28実績)	50%	60%	65%	70%
2 健診結果における「要医療」判定者の病院受診率	40% (H28実績)	45%	50%	55%	60%

【参考】これまでの主な取組

過重労働対策において、勤務管理システムを利用したことで、各職場における担当者的大幅な負担軽減、産業医面接対象者の迅速な把握、面接件数の増加などがあった。
 ストレスチェックにおいては独自の集計ツールを作成・改良したことにより、ストレスチェック実施者及び事務担当者の負担を軽減し、職場の集団分析に大いに役立っている。
 職場一斉点検に、メンタルヘルス研修、過重労働対策、健診受診等の推進に関する項目を入れることで、所属長の役割を毎年確認している。